

平成 29 年度 施設関係者評価

平成 29 年度父母の会会長さん、副会長さんから、職員の自己評価の結果や、日々の保育や園生活を見ての施設関係者評価を頂きました。

- ◇自然に恵まれた広い園庭は、子ども達が自由に快活に生活するにふさわしく、恵まれた環境である。植物や虫たちに触れ、遊具も、子ども達の活動意欲を掻き立てる素晴らしい物である。のびのびと遊ぶ中で、体力もついている。
- ◇全職員が、クラスの枠を越えて、全園児に気を配り、一人ひとりの個性を尊重しながら保育している。担任以外から、子どもの様子を聞くことも多く有りがたい。
- ◇自由遊びの時間を大切にしながら、集団生活の為の準備が滞りなく出来るよう園児たちの年齢を考慮しながら時間ごとに規則正しく、しっかりと声掛けを行っている。
- ◇園児と同じ目線で、先生達が笑顔で楽しみながら保育している。大きな行事も大変そうな様子を見せず、安心感がある。
- ◇園日より、クラス便り、連絡帳等で、様子を知ることが出来、安心できる。また、保護者と園との一体感を感じる。
- ◇年齢を超えての縦のつながりも強く、異年齢での生活で、多くの刺激を受け、成長を感じる。
- ◇冷水、乾布摩擦の実行、薄着の奨励で幼少から心身ともに逞しく健全な生活の基本を身に付けることが出来る。
- ◇預かり保育が充実していて、就業の有無に関わらず、介護や兄弟の学校関係などの際も迅速に対応してくれ、心強く、保護者の味方であるという安心感がある。
- ◇手作り給食、食育の指導を受けることで、家庭でも食に関する会話が増えたり、食べられるものも増えた。
- ◇園長先生をはじめ、全ての先生が、園児たち全員に心からの愛情を持って接している様子がうかがえ、安心して子ども達を預けられる施設だと思う。また、園長先生が、行事ごとに先生方を誉めている。(子ども達や保護者の事も)先生方の御苦勞、努力を理解し、常に大きな心で包んでおられるので、先生方ものびのびと保育に専念し、その先生方に育てられている子ども達も心身ともに伸び伸びと成長できるのだと思う。「卒園してもずっと親子でふたばっこ」先生方にそう魔法(声)をかけられて幼少期を充実した環境の中で過ごせる当園は数少ない「子ども達の樂園」なのです。

以上の温かい言葉を胸に、職員一同、より一層の努力を重ね、子どもたちにとって、保護者にとって、地域の方にとって、みんなにとってより良い北竜台ふたば文化を作っていきます。

認定こども園 北竜台ふたば文化
園長 浅田 精利